

# 常任委員会の審査から

## 農林水産委員会

### 梨「恵水」のブランド化に向けた取り組みは「特選恵水」の販売でブランド化を図る

**問** 梨の県オリジナル品種「恵水」の特性とブランド化に向けた県の取り組みは。

**答** 「恵水」は大玉で糖度が高く、貯蔵性に優れるなどの特性がある。糖度が十三度以上のもを「特選恵水」として、高級果実店で販売することで単価向上につなげるとともに、貯蔵性に優れる特性を生かし、お歳暮などの高級贈答品として有利販売を目指す。

**問** 本県における「簡易な農地整備」事業の内容と今後の取り組みは。

**答** 担い手への農地集積を進めるため、畦畔除去による区画拡大や地下排水溝などの整



秋を彩る芳醇な味わい 恵水

備を行う事業で平成二十四年度から実施されている。要望の多い事業であり、引き続き関係機関と連携し事業周知や実施地区へのサポートを行う。(ほかに、農地利用意向調査と遊休農地対策、法人化への支援策なども質問)

## 総務企画委員会

### 県北芸術祭における渋滞対策はシャトルバスを運行するなど渋滞緩和に努める

**問** 県北芸術祭には多くの人が訪れているが、これから山側は紅葉シーズンとなるため、渋滞が予想される。どのような渋滞対策を行うのか。

**答** 特に混雑する土日祝日に各エリア主要駅から無料周遊バスを運行するほか、水戸駅や日立駅からバスツアーを実施している。また、五浦美術館では臨時駐車場からシャトルバスを運行するなど、渋滞緩和に努めていく。

**問** 県庁で試行されるテレワークのうち在宅勤務では情報管理が重要と考えるが。

**答** 在宅勤務の実施に当たり、自宅パソコンには最新のウイ



開催中の県北芸術祭

ルス対策をし、県庁パソコンへのアクセスの認証を厳格化するなど対策している。また、セキュリティポリシーが遵守されるよう周知徹底していく。(ほかに、本県のプライマリバランス、サイクリング環境の整備なども質問)

## 土木企業委員会

### 新しい浄水処理技術の効果は有機物などの大幅な除去が可能となる

**問** 今後、企業局の浄水場で導入が予定されている二つの新しい浄水処理技術の効果は。

**答** 新技術の一つである帯磁性イオン交換樹脂処理※では、発がん性が疑われているトリハロメタンの原因となる有機物を大幅に除去できる。また

**問** ゲリラ豪雨が多発しており、道路のアンダーパス部※における自動車の水没事故が心配されるが、点検・維持管理はどのように行っているか。

**答** 県が管理する箇所では、年一回の点検のほか、月ごと



新たな浄水処理技術の実証実験施設

の点検や日常パトロールなどとともに、点検結果や稼働状況を踏まえ、排水設備の分解・清掃などを行っている。(ほかに、県道水戸神栖線の整備、総合評価方式における地元建設業者の落札状況なども質問)

## 防災環境商工委員会

### 日本ジオパークに認定された筑波山地域の観光活用は地元六市と連携しながら観光振興に取り組む

**問** 観光分野においては、筑波山地域が日本ジオパークに認定されたことを、今後どのように活用していくのか。

**答** 地元六市が筑波山地域の日本ジオパーク認定を契機とし、情報発信や広域周遊ルートの開発に取り組んでいる。県としても、地元六市と連携しながら、パンフレットによる広報やツアー造成などを行い、観光振興に取り組む。

**問** 最近、台風の影響などによる大雨が続いているが、住民の防災意識の向上に向け、県ではどのような取り組みを行っているのか。

**答** 県政出前講座による防災



つくば市神郡から望む筑波山の風景

講習会への講師派遣や、いばらき防災大学による地域防災リーダーの育成支援のほか、市町村が行う防災講習会への補助などを行っている。(ほかに、霞ヶ浦の水質浄化ベトナムアンテナショップの展開なども質問)

## 文教警察委員会

### 高校における親になるための教育への取り組みは親や家庭などの役割を学ぶ教育を進めている

**問** 高校生が親の役割を理解するための教育が大切であるが、その取り組みは。

**答** 高校では「家庭基礎」または「家庭総合」の授業において、親や家庭、地域や社会の果たす役割を学習するとともに、体験活動などを通して乳幼児の世話や子どもへの関わり方を学んでいる。引き続き、家庭教育の大切さが理解されるよう取り組んでいく。

**問** 警察相談専用電話「#9110制度」については、被害の未然防止などに有効であると認識するが、県民に対する周知の方策は。

**答** 報道機関を通じた広報や



家庭教育における体験活動の様子

県警音楽隊コンサート、街頭キャンペーンなどによる周知に加えて、ひばりくん防犯メールなども活用し、今後も県民への普及啓発に努めていく。(ほかに、未解決事件への取り組み、オリンピック・パラリンピック教育なども質問)

## 保健福祉委員会

### 睡眠医療の周知に力を入れるべきでは講演会の開催やパンフレット配布などにより周知する

**問** 「茨城県立睡眠医療クリニック」の開設を契機として、睡眠医療についての周知に力を入れるべきではないか。

**答** 筑波大学国際統合睡眠医学科学研究機構と連携した講演会の開催などのほか、睡眠医療の重要性や睡眠医療クリニックについて、パンフレットを作り、県民や運輸業者に配布するとともに、ホームページによる周知も検討していく。

**問** 民間病院も含めて継続的に医師を確保するための地域医療対策に必要な財源として、県独自に基金を設置するべきではないか。



終夜睡眠ポリグラフィー検査の様子(県立こころの医療センター：笠間市)

**答** 消費増税先送りによる国の地域医療介護総合確保基金への影響を注視し、地域医療対策に影響がある場合には他県状況なども踏まえ、基金設置も含め対応を検討していく。(ほかに、県立病院における退院支援、病児保育事業の今後の取り組みなども質問)

※【帯磁性イオン交換樹脂処理】…イオン交換を原理として水中の有機物を除去するシステム。  
 ※【アンダーパス部】…立体交差で、掘り下げ式になっている下の道路。